

NGO2 基本情報

■ 受付場所と連絡先

	受付場所	稼働時間	担当部署	連絡先
通常納品	E3～E8ドック	7:00 - 18:00 20:00 - 翌5:00	Inbound	0572-20-1820 080-4667-5489
資材搬入	W3ドック	9:00 - 18:00	Outbound	070-1259-3205
出荷積み込み	W5～W10ドック	8:00-18:00 20:00-翌6:00	Outbound	070-1238-7664 070-1238-7665
廃棄物積込	E9ドック	8:00-17:00	Facility ECO	090-2724-6230

■ 避難経路

地震発生時

揺れを感じたらすぐに作業を中断。速やかに広い通路移動し、館内放送の指示に従う。

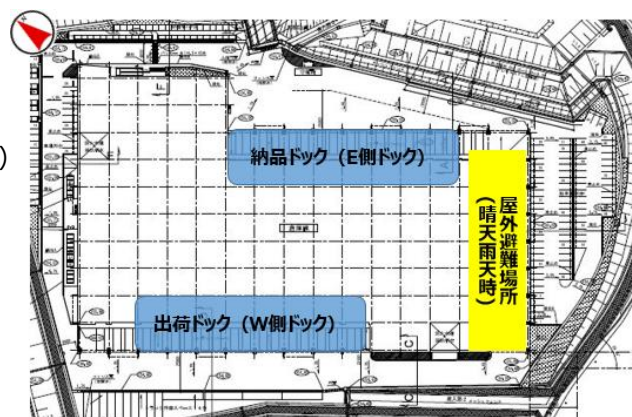
(震度5以上の場合は、B駐車場側(建屋南側)の屋外避難場所へ)

火災発生時

非常ベルが鳴ったら、すぐに作業を中断。緊急放送の指示に従い、B駐車場側(建屋南側)の屋外避難場所へ避難

停電発生時

停電が発生したら、すぐに作業を中断。館内放送の指示に従い、3F食堂の屋内避難場所へ避難。



避難場所に到着したら、整列して点呼を受ける。
指示があるまで座って待機。

NGO2 基本情報

■ 受付可能な車両 (レバラーの数には限りがありますので原則エアサス車でご来構下さい。)

Outbound		
トラック形状	受け入れ可否	一部Dockのみ対応可
2t トラック	×	
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	○	
ウィング車(後方開き不可)	×	
ウィング車(後方開き可)	○	
バン	×	
軽バン	×	
軽トラック	×	
荷台露出しているトラック	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン)	×	
トレーラー	×	
乗用車	×	
冬用チェーン装着車両	×	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項	特になし	
受付可能な荷台天井の高さ	260cm	
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:100cm 対応可能高さ:90cm ~ 110cm ドックレバラー設置:あり 設置箇所:W10,W91,W81,W71,W61,W51 レバラー設置ドック:100cm 対応可能高さ:90cm ~ 110cm	
ラッシングバーの置き方	ラッシングバーラックハセット/荷台に床置き	

Inbound		
トラック形状	受け入れ可否	一部Dockのみ対応可
2t トラック	一部Dockのみ可	地面から荷台までの高さが 90cm以上あれば受け入れ可
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	○	
ウィング車(後方開き不可)	×	JPRパレット回収車両のみ可
ウィング車(後方開き可)	○	
バン	×	
軽バン	×	
軽トラック	×	P箱回収車両のみ可
荷台露出しているトラック	×	P箱回収車両のみ可
コンテナ車 (海コン・鉄道コン)	一部Dockのみ可	E42,E52,E72 ※鉄道コン対応不可
トレーラー	×	
乗用車	×	
冬用チェーン装着車両	×	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項	特になし	
受付可能な荷台天井の高さ	300cm	
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:100cm 対応可能高さ:90cm ~ 110cm ドックレバラー設置:あり 設置箇所:E32,E42,E52,E62,E72,E82 レバラー設置ドック:100cm 対応可能高さ:75cm ~ 125cm	
ラッシングバーの置き方	ラッシングバーラックハセット/荷台に床置き	

入出時の注意点



■ 入構出構に関する注意点
 <多治見センターへの搬入経路>
 ・FCへの入構は一方通行となります。
 ・県道16号線の延長道路
 (美濃焼団地側)をご利用ください。
 ・車両から降りるときは必ずサイドブレーキをかけ、輪留めの実施をいただけますようお願いいたします。

■ 多治見FC住所 ■
 岐阜県多治見市旭が丘10-6-136



■ 免責事項

- ・本構内作業規定に違反した場合には、Amazon 多治見FC構内からの退去、および以後のFC構内への入構を禁止する権限を有するものとする。
- ・FC構内における事故や盗難に関して、Amazonは一切の責任を負わないものとする。

その他

■ FCでのロールボックス搬送ルール

【ドライバー様の作業範囲について】

・拠点作業者の指示に従い、ドック前に置かれたRBまたは拠点作業者から渡されたRBを荷積みしてください。

紫のセキュリティラインを超えてRBを取りに行く、または搬送することは厳禁です。

※体調不良等で紫のセキュリティラインを超えて移動する必要がある場合は、必ず拠点作業者へお声がけください。



【傾斜部での作業について】

・ヤマトロールボックスについて、原則、傾斜・段差の場所では、ロールボックス転倒を防止するため、進行方向に対して背面を横向きにして運搬をお願いします。



【JPロールボックスの作業について】

・JPロールボックスは畳んだ状態では運ばず、必ず底板まで組立てた状態で搬送をお願いします。

